

「キッズニア東京」、夏休みシーズンを皮切りに 未来の地球環境を考える3つの『研究所』パビリオンが登場 ～ 南極の動物観測や、宇宙空間の水再生技術などを体験 ～

こどもの職業・社会体験施設「キッズニア東京」(東京都江東区)は、夏休みシーズンの特別企画「KIDZANIA SUMMER 2019 ～夏休み ECO - KidZ Challenge～」の一環として、未来の地球環境を考える3つの『研究所』パビリオンを、2019年7月19日(金)より期間限定にて順次オープンいたします。

【期間限定パビリオン①「南極研究所」】

南極で働く生物学者としてペンギン観測をし、地球環境について学ぶ

KDDI 株式会社^{*1} ならびに国立極地研究所^{*2}の協力のもと、オープンする本パビリオン。子ども達は南極地域観測隊の一員となり、生物学者として南極について学び、南極に生息するペンギンの個体数の観測をします。南極地域観測は、南極条約に基づき、国際協力のもと国が実施する事業の一つ。1956年の観測開始から60年以上にわたり、超高層物理学、気象学、雪氷学、生物学、地学など広範囲の分野で研究活動が続けられてきました。マイナス40度にもなる厳しい世界で自然現象の調査や研究を続ける南極観測隊の仕事を体験することで、地球環境のこれからについて学ぶことができます。



提供: 国立極地研究所

パビリオン名 : 南極研究所
職業名 : 生物学者
期間 : 2019年7月19日(金)～2019年10月31日(木)
定員 : 5名
時間 : 30分
給与 : 8キッズ
協力 : 国立極地研究所、KDDI 株式会社

【国立極地研究所 本吉洋一氏よりメッセージ】

みなさんは飛んでいるペンギンを見たことはありますか？もちろん、ペンギンは空を飛ぶことはできませんが、海の中を泳ぐ姿は、あのヨチヨチ歩き(そのため、ペンギンは「人鳥(じんちょう)」と漢字で書きます)とは全くちがって、まさに空を飛んでいるようです。エサを捕まえたり、天敵から逃げたりするのです。一見、かわいくユーモラスに見えるペンギンですが、彼らは南極のきびしい自然の中でたくましく生きています。今回、みなさんは南極の生物学者になって知られざるペンギンの秘密に迫ってください。きっと彼らのつぶやきが聞こえてくると思います。



 国立極地研究所

本吉洋一氏プロフィール

1954年千葉県生まれ。国立極地研究所広報室長。1978年北海道大学理学部地質学鉱物学専攻卒業、1986年北海道大学理学研究科博士課程修了、1987年オーストラリア・ニューサウスウェールズ大学研究員。国立極地研究所地学部門の教授などを歴任し、2016年より情報・システム研究機構国立極地研究所広報室長となる。1981年以降、日本の観測隊やオーストラリア隊など、これまでに計11回、南極観測隊に参加。約1年を南極で過ごす越冬隊員としての参加経験もあり、第58次南極地域観測隊では隊長も務めている。

※1: KCJ GROUPとKDDIは、キッズニアを通じた子ども達の生きる力を育むための学びの機会と5G、IoTなど先端技術を融合し、子どもの成長における新しい体験価値の共創を目的とした包括的パートナーシップを構築しています。
http://www.kidzania.jp/corporate/common/pdf/181010_kddi_kcj.pdf

※2: 南極観測事業の中核的実施機関

※3: キッズニア甲子園でも同様のパビリオンが期間限定でオープンいたします。詳細は以下 URL をご参照ください。
<http://www.kidzania.jp/koshien/news/detail/post-693.html>



【期間限定パビリオン②「宇宙 水再生研究所」】

宇宙で生活するために必要な、限られた水を再生するための研究開発

宇宙 水再生研究所では、子ども達が水再生研究員として、“宇宙ステーション”を想定した室内で、地球と宇宙の生活の違いや、宇宙空間で水を再生する必要性と仕組みを学びます。その後、研究所で、宇宙における貴重な水分(人の呼吸など)をきれいな水にするための実験を行います。パビリオンの中では、宇宙に関する展示物や映像を見ることができ、仕事を体験した方は、「実験レポート(オリジナルファイル付き)」を持ち帰ることができます。



パビリオン名 : 宇宙 水再生研究所

職業名 : 水再生研究員

期間 : 2019年8月26日(月)～2019年9月1日(日)

定員 : 6名

時間 : 30分

給与 : 8キッツ

協賛 : 栗田工業株式会社

今日を愛する。



【期間限定パビリオン③「食器用洗剤研究所」】

節水につながる食器用洗剤の研究員の仕事を体験

食器用洗剤研究所では、子ども達が食器用洗剤の汚れの落ちやすさを開発する研究員を体験。汚れが落ちる仕組みを理解した後、実際に汚れがついた食器を使って「一般的な洗い方」と、「つけおき洗い」の異なる方法で比較実験し、節水につながる洗い方を検証します。仕事を体験した方は、『CHARMY Magica 酵素+(プラス)』のキッズニアオリジナルデザイン空ボトルとつめかえ用570mlを持ち帰ることができ、家での皿洗いお手伝いとつめかえの習慣づくりを促します。



パビリオン名 : 食器用洗剤研究所

職業名 : 食器用洗剤研究員

期間 : 2019年7月19日(金)～2019年7月25日(木)

定員 : 6名

時間 : 30分

給与 : 8キッツ

協賛 : ライオン株式会社

KIDZANIA SUMMER 2019 ～夏休み ECO - KidZ Challenge～(キッズニア東京)詳細についてはこちら

<http://www.kidzania.jp/tokyo/news/detail/eco2019.html>